

人間総合科学研究科 体育学専攻(博士前期課程) ナショナルリーディングコーチ養成プログラム

| プログラム | | ナショナルリーディングコーチ養成プログラム | |
|--|-------------|---|-------|
| 科目区分 | 科目群 | 条件・科目名 | 修得単位数 |
| 専門科目 | 課題研究 | コーチング特別課題研究Ⅰ(3単位) コーチング特別課題研究Ⅱ(3単位) | 6 |
| 専門基礎科目 | コーチング一般科目群 | トレーニング学(2単位) 必修 コーチング論(事例討議)(1単位) 必修 | 5～ |
| | コーチング個別科目群 | 種目別コーチング総合演習(1単位) 選択必修 プログラム特別インターンシップ(3単位) 必修 | 4～ |
| | 関連マネジメント科目群 | | 2～ |
| | 国際性科目群 | | 6 |
| | 関連スポーツ科学科目群 | | 2～ |
| 基礎科目 | 自由科目 | プログラム外の科目、 専攻外の科目、大学院共通科目、指定の学群科目 | 0～5 |
| 修了単位数 | | | 30～ |
| <p><備考></p> <p>各科目群の指定範囲内で単位を修得しなければならない。指定単位以上修得しても修了単位に含めることはできない。</p> <p>修士学位論文を書く場合には、コーチング特別課題研究Ⅰ・Ⅱ(各3単位)にかわり、指導教員開設の研究領域別演習ⅠおよびⅡ(各3単位)を履修すること。</p> <p>ただし、指導教員開設の研究領域別演習Ⅱの代わりに、14条特例対応科目として開設しているコーチング学特別演習(3単位)を履修することもできる。</p> <p>年度途中に修了する学生は、コーチング特別課題研究Ⅱまたは指導教員開設の研究領域別演習Ⅱの代わりに、コーチング学特別演習Ⅱを履修すること。</p> | | | |
| <p><修了要件></p> <p>標準修業年限(2年)以上在学すること。</p> <p>30単位以上を修得し、コーチング特別課題研究(あるいは修士学位論文)の審査及び最終試験に合格すること。</p> | | | |